

令和3年度 生駒市イメージ調査結果

- 調査対象者 大阪府下に住み、以下の①②を満たす人
①配偶者がいるか、いなくても子どもがいる25歳以上44歳まで
②生駒市から勤務地が20km以内、電車での通勤時間が50分圏内
(関西圏の平均通勤時間52分から②を算出)
- 回答者数 519人
- 調査方法 インターネットによるWEBモニターアンケート
- 調査期間 令和3年11月12日(金)～ 令和3年11月17日(水)

- 他市の選定理由
A市、B市:隣接する自治体
C市、D市:大阪のベッドタウンであり、子育て施策に力を入れている自治体
E市:難波から電車で20分の兵庫県内の自治体

6市の認知率

(よく知っている+ある程度知っている)

	令和3年
1 B市	64.2
2 C市	55.8
3 D市	51.8
4 E市	50.3
5 A市	45.9
6 生駒市	40.8

居注意欲

(ぜひ住んでみたい+機会があれば住んでみたい)

	令和3年
1 E市	47.4
2 C市	46.2
3 D市	40.2
4 A市	24.6
5 B市	23.2
6 生駒市	18.3

イメージの良さ

(とても良い+良い)

	令和3年
1 E市	71.0
2 D市	70.9
3 C市	69.9
4 A市	61.9
5 生駒市	49.5
6 B市	36.0

6市のイメージ(イメージ項目別順位)

■都心に近く、緑豊かなまち

	令和3年
1 C市	38.7
2 D市	36.8
3 E市	25.4
4 B市	16.0
5 A市	15.4
6 生駒市	15.2
あてはまるものはない	20.0

■利便性の高いまち

	令和3年
1 E市	55.9
2 C市	32.8
3 B市	29.5
4 D市	10.4
5 A市	9.1
6 生駒市	4.4
あてはまるものはない	17.1

■子育てや教育環境が良いまち

	令和3年
1 C市	40.8
2 D市	35.1
3 E市	33.7
4 A市	17.0
5 生駒市	15.0
6 B市	7.7
あてはまるものはない	23.9

■将来性や発展性があるまち

	令和3年
1 E市	41.4
2 C市	28.5
3 D市	24.7
4 B市	13.9
5 A市	11.0
6 生駒市	7.9
あてはまるものはない	31.2

■日常が豊かで自分らしい暮らしができるまち

	令和3年
1 E市	32.6
2 C市	31.2
3 D市	29.3
4 A市	14.8
5 B市	10.4
6 生駒市	9.8
あてはまるものはない	32.0

■生駒市を訪れた目的は何ですか。 (あてはまるものすべて)

	令和3年
1 食事や買い物のため	17.3
2 遊園地や夜景を楽しむため	31
3 まち歩きを楽しむため	9.3
4 アウトドアでの活動を楽しむため	9.5
5 美容(エステ・リラクゼーション・ネイルサロンなど)のため	4.6
6 習い事のため	1.0
7 神社仏閣、歴史を楽しむため	8.5
8 通勤・通学のため	3.0
9 仕事や営業活動を行うため	10.1
10 親族や友人を訪問するため	8.9

■新型コロナウイルスの影響を受けて、暮らし方や価値観は変わりましたか。 (あてはまるものすべて)

	令和3年
1 自宅近くで買い物や外食をする機会が増えた	36.0
2 自宅近くで余暇を過ごすようになった	40.5
3 職場以外で働く機会が増えた	11.6
4 現在の働き方や暮らし方を考え直すようになった	19.3
5 子育てや趣味に当てる時間が増えた	16.4
6 自分の住む地域で交流や知り合いが増えた	5.2
7 自分の住む地域に関心を持つようになった	9.1
8 住む場所を考え直すようになった	9.2
9 その他	0.6
10 あてはまるものはない	27.0